



秋の終わりと、冬のこれから

★11月上旬までに行われた催しを紹介します★

天までとどけ！天空のポピー 種まき体験

10月31日（木）少し肌寒くなった秩父高原牧場で、来年の「天空のポピー」に向け、槻川小学校の1年生13名がポピーの種まきを行いました。今までは、実行委員会のメンバーのみで種まきを実施していましたが、今年は初めて槻川小の子どもたちが校外学習として体験することになりました。

先日の台風や降雨の影響により実施が心配されましたが、当日は綺麗な青空に恵まれ、子どもたちは大はしゃぎ。まだ土しかないポピー畑に長靴姿で訪れた子どもたちは、種まき用に牧場で用意した大きいビニール手袋をして、ポピーの小さな種を混ぜた



土が入ったバケツを1人1個手渡されました。「重いか？」との問いかけに「重くないよー」と元気に歩き出します。

そして、種まき用に整地されたエリアに横一列に並んで種まきを開始。

“パラパラ、パラパラ”自分の足元に、真剣に。「パプリカ花が咲いたら 晴れた空に種をまこう♪」みんなで一緒に歌をうたいながら。

あっという間に種まきを終了し「まだやりたい！」と終わりを惜しんでいました。

来年の5月、この日の元気な子どもたちのように、真っ赤なポピーが元気に空に向かって咲くこと祈ります！

東秩父消防団 消防特別点検実施

11月10日（日）、ふれあい広場において令和元年度東秩父消防団消防特別点検が実施されました。

東秩父村議会議員や行政区長の皆さまをはじめ元消防団長のみなさんなど多くの来賓が見守るなか点検が行われました。

この点検は、団員の訓練成果と消防技術の向上、消防団員相互の連携を深め、消防活動に万全を期することを目的として毎年開催されています。

東秩父消防団は、人員服装の点検から分列行進や消防車両の機械点検を行ったのち、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、消防操法や放水試験の勇姿を披露しました。

また、本年は防災航空隊による救助救出訓練（写真右）も実施され、ヘリコプターを用い、ふれあい広場のヘリポートで迫力ある訓練を実施していただきました。

これから冬本番になり、空気が乾燥し、火災が起こりやすくなる季節となります。消防団も夜警などで火災予防を行いますが、皆さんも火の取扱いには十分注意してお過ごしください。

